

園地への果樹カメムシ類の飛来に注意

～ 飛来数が多い場合は直ちに薬剤を散布してください ～

1. 現在までの発生状況と今後の発生予想

7月5半旬～8月4半旬の防除適期決定ほにおけるフェロモントラップへの果樹カメムシ類（クサギカメムシ、チャバネアオカメムシ）の誘殺数は地域によって差はあるものの、全県平均では、りんごが13.3頭（平年10.4頭）でやや多く、日本なしが34.5頭（平年9.6頭）が多かった（表－1、2）。

7月5半旬～8月3半旬の予察灯（6地点）における果樹カメムシ類の平均誘殺数は66.3頭（平年39.8頭）でやや多かった（表－3）。

8月中旬の巡回調査における被害果率は、りんごが0.3%（平年0.1%）、日本なしが0.2%（平年0.1%）でいずれも高かった（表－4）。

8月17日に仙台管区気象台から発表された東北地方1か月予報によると、向こう1か月の気温は高いと予報されている。

以上のことから、地域や園地によって発生量の違いはあるが、今後、果樹カメムシ類の果樹園地への飛来数が増加し、果実被害が多発するおそれがあるため、防除対策が必要である。

2. 防除対策

園地ごとに果樹カメムシ類の飛来状況をよく観察する。特に山間部や山林に隣接する園地では注意が必要である。成虫（図－1、2）の飛来数が多い場合は、各樹種ごとに表－5～7の薬剤で直ちに防除を実施する。

3. 資料

表－1 りんご防除適期決定ほにおけるフェロモントラップでの果樹カメムシ類誘殺数
（7月5半旬～8月4半旬）

	県北部		県中央部・県南部					全県平均
	鹿角市	大館市	由利本荘市	美郷町	横手市中野	横手市増田	湯沢市	
2023	32	25	7	10	5	13	1	13.3
平年	2.2	10.5	4.3	1.9	15.4	29.6	5.0	10.4
概評	多	多	やや多	多	やや少	やや少	やや少	やや多

表－2 日本なし防除適期決定ほにおけるフェロモントラップでの果樹カメムシ類誘殺数（7月5半旬～8月4半旬）

	県北部		県中央部		全県平均
	大館市	三種町	男鹿市	潟上市	
2023	118	1	17	2	34.5
平年	21.0	1.8	15.3	0.1	9.6
概評	多	並	並	多	多

表-3 予察灯における果樹カメムシ類誘殺数(7月5半旬~8月3半旬)

	北秋田市	五城目町	秋田市	由利本荘市	大仙市	湯沢市	平均
2023	175	0	142	23	21	37	66.3
平年	64.6	16.2	89.7	13.7	5.3	19.7	39.8
概評	多	やや少	多	やや多	多	多	やや多

表-4 8月中旬の巡回調査におけるりんご及び日本なしの被害果率と被害地点率

	りんご		日本なし	
	被害果率(%)	被害地点率(%)	被害果率(%)	被害地点率(%)
2023	0.3	20.0	0.2	42.9
平年	0.1	14.5	0.1	12.2
概評	多	やや多	多	多



図-1 クサギカメムシ成虫



図-2 チャバネアオカメムシ成虫

表-5 りんごのカメムシ類の防除薬剤

RACコード	薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数	各成分の総使用回数
3A	ロディー水和剤	1,000倍	収-前日	2回以内	ア
3A	バイスロイドEW	2,000倍	収-7日	4回以内	4回以内
4A	アクタラ顆粒水溶剤	2,000倍	収-7日	2回以内	2回以内
4A	アルバリン顆粒水溶剤	2,000倍	収-前日	3回以内	イ
4A	スタークル顆粒水溶剤	2,000倍	収-前日	3回以内	イ
4A	ダントツ水溶剤	2,000倍	収-前日	3回以内	3回以内

RACコード 3A:合成ピレスロイド剤 4A:ネオニコチノイド剤

ア:フェンプロパトリン(7回以内(噴射は5回以内、散布は2回以内))

イ:ジノテフラン(3回以内)

表-6 なしのカメムシ類の防除薬剤

RAC コード	薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数	各成分の総使用回数
4A	アクタラ顆粒水溶剤	2,000倍	収-前日	3回以内	3回以内
4A	アルバリン顆粒水溶剤	2,000倍	収-前日	3回以内	ア
4A	スタークル顆粒水溶剤	2,000倍	収-前日	3回以内	ア
4A	ダントツ水溶剤	2,000倍	収-前日	3回以内	3回以内
4A	バリアード顆粒水和剤	2,000倍	収-前日	3回以内	3回以内
4A	アドマイヤー顆粒水和剤	10,000倍	収-3日	2回以内	2回以内
3A	アグロスリン水和剤	1,000倍	収-前日	3回以内	3回以内
3A	テルスター水和剤	1,000倍	収-前日	2回以内	2回以内
3A	サイハロン水和剤	2,000倍	収-7日	3回以内	3回以内

RACコード 3A:合成ピレスロイド剤 4A:ネオニコチノイド剤
ア:ジノテフラン(3回以内)

表-7 もものカメムシ類の防除薬剤

RAC コード	薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数	各成分の総使用回数
3A	テルスター水和剤	1,000倍	収-14日	2回以内	2回以内
3A	アグロスリン水和剤	2,000倍	収-前日	5回以内	5回以内
4A	アクタラ顆粒水溶剤	2,000倍	収-前日	3回以内	3回以内
4A	アルバリン顆粒水溶剤	2,000倍	収-前日	3回以内	ア
4A	スタークル顆粒水溶剤	2,000倍	収-前日	3回以内	ア
4A	ダントツ水溶剤	2,000倍	収-7日	3回以内	3回以内

RACコード 3A:合成ピレスロイド剤 4A:ネオニコチノイド剤
ア:ジノテフラン(3回以内)

【 問合せ先 】

秋田県病害虫防除所	TEL	018-881-3660
秋田県果樹試験場	TEL	0182-25-4224
かづの果樹センター	TEL	0186-25-3231
天王分場班	TEL	018-878-2251
掲載HP https://www.pref.akita.lg.jp/bojo/		